

事務事業名	農業集落排水施設管理事業		所属部	上下水道部	所属課	下水道課						
政策名	総合計画体系 (II) 環境に配慮した安全・快適な生活環境づくり<<定住環境>>	所属G	事業推進グループ	課長名	藤原重信							
施策名					(11) 下水道の整備	担当者名	神庭和幸	電話番号 (内線)	0854-42-3471 4610			
基本事業名	(029) 下水道施設の維持管理	予算科目	会計	款	項	目	中事業	農業集落排水施設管理事業				
			2	5	1	5	1	0	5	0	1	

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 16 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度 )	維持管理業務委託及び業務監理 処理施設の電気料、水道料、電話料、保険料の支払い 処理施設の故障対応及び修繕	雲南市合併により上下水道部下水道課が事業を引き継いだものである

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)		単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
業務委託費;96,594千円 光熱水費;45,276千円 通信費;2,844千円 修繕費;16,017千円 その他経費;2,685千円	財源内訳	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円	177,554	158,933	163,416	178,571		
	一般財源	千円						
事業費計 (A)		千円	177,554	158,933	163,416	178,571	0	
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)		人員	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
委託設計~入札~契約~維持管理・報告 ~清算~完了~検査		正規職員従事人数	人	1	1	1		
		延べ業務時間	時間	713	650	650		
		人件費計 (B)	千円	2,719	2,527	2,562	0	0
		トータルコスト(A)+(B)	千円	180,273	161,460	165,978	178,571	0

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	農業集落排水処理施設 22施設 中継ポンプ 184箇所 コンポスト車 1台 の維持、管理	ア 処理区数	箇所	22	22	22	22		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)								
	同上								

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	接続家庭 接続家庭の汚水排水 河川の水質	⑥ 対象指標							
	ア 処理区域内人口	人	12,077	11,878	11,635	11,635			
③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	汚水を浄化する。生活環境を改善する	⑦ 成果指標							
		ア 汚水BOD除去率	%	96.1	96.1	97.1	97.1		
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	河川の水質改善を図る。生活環境を改善する	ア 河川の水質(BOD)	mg/l	6.7	6.7	6.4	6.4		

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は どう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と 比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関する これまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等)から どんな意見や要望が寄せられているか?
雲南市の農業集落排水事業については整備 は完了していて、維持管理事業のみをしている	維持管理費単価の見直し 汚泥の減量	特になし

事務事業名	農業集落排水施設管理事業	所属部	上下水道部	所属課	下水道課
-------	--------------	-----	-------	-----	------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 河川水質の改善につながっている。 生活環境の充実につながっている(水洗化)。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 維持管理には多額な経費を必要とするため、民間では不可能
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 処理施設数が多く、維持管理経費の削減をしていくことが必要。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 現時点で放流水質基準を満たしているため。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 維持管理は継続的に行なければならないため。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 類似事業はなく、統廃合・連携は不可能。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 業務の見直し等で費用の削減を図りたい。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 現在でも最低限の業務時間で業務を行っている
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 水道の使用量により使用料を賦課しているため公平である

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	整備については完了したが、経年による機械の劣化が問題となっている。順次修繕等しているが、更新計画を建てる必要がある。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持 低下</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持 低下		●	×				×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持 低下		●	×																			
			×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
維持管理費については、全体的に毎年予算が増加していて、市財政に負担となっている。管理業務の見直し、滞納整理や使用料の見直しが必要である。																							